



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トスネット
 コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務統轄部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 氏家 仁
 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	7,046	0.2	568	4.7	626	1.2	418	16.2
27年9月期第3四半期	7,035	2.1	542	52.3	619	43.4	360	63.5

(注)包括利益 28年9月期第3四半期 351百万円 (△10.3%) 27年9月期第3四半期 391百万円 (68.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	88.57	—
27年9月期第3四半期	84.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	6,506	4,099	63.0
27年9月期	6,634	3,866	58.3

(参考)自己資本 28年9月期第3四半期 4,099百万円 27年9月期 3,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	0.8	950	2.6	1,020	2.0	600	3.1	126.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期3Q	4,732,600 株	27年9月期	4,732,600 株
② 期末自己株式数	28年9月期3Q	2,443 株	27年9月期	2,443 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期3Q	4,730,157 株	27年9月期3Q	4,268,691 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等の効果から景気回復が期待されておりましたが、中国をはじめとする新興国の景気減速や原油価格の下落による為替相場の変動等の要因により、国内外の株価が下落傾向を示し、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当警備業界におきましては、警備サービスに対する社会的なニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は7,046百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益は568百万円（前年同四半期比4.6%増）、経常利益は626百万円（前年同四半期比1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は418百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は6,045百万円（前年同四半期比1.3%増）、セグメント利益は206百万円（前年同四半期比18.8%減）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は3,921百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っており、当部門の売上高は1,688百万円（前年同四半期比5.8%増）となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけており、当部門の売上高は411百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は142百万円（前年同四半期比10.6%減）、セグメント損失は1百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

(マーキングサービス事業)

マーキングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。マーキングサービス事業の売上高は450百万円（前年同四半期比21.2%減）、セグメント利益は3百万円（前年同四半期は3百万円の損失）となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は408百万円（前年同四半期比21.2%増）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期は9百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ127百万円減少し、6,506百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が113百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が53百万円、のれんが73百万円、投資有価証券が116百万円減少したこと等によるものであります。

負債は前連結会計年度末と比べ360百万円減少し、2,406百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が186百万円、未払消費税等が131百万円減少したこと等によるものであります。純資産は、前連結会計年度末と比べ232百万円増加し、4,099百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が70百万円減少したものの、利益剰余金が300百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は63.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の連結業績予想につきましては、平成27年11月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,533,631	2,647,540
受取手形及び売掛金	205,578	152,416
警備未収入金	956,503	922,446
仕掛品	1,503	-
原材料及び貯蔵品	34,435	29,705
繰延税金資産	49,019	49,204
その他	64,496	91,358
貸倒引当金	△1,966	△1,349
流動資産合計	3,843,202	3,891,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	293,013	334,294
土地	1,077,289	1,041,292
その他(純額)	190,439	166,479
有形固定資産合計	1,560,741	1,542,066
無形固定資産		
のれん	526,339	452,917
その他	41,314	37,000
無形固定資産合計	567,653	489,917
投資その他の資産		
投資有価証券	499,729	383,491
投資建物(純額)	6,675	5,805
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,187	3,187
繰延税金資産	17,176	37,752
その他	72,773	91,148
貸倒引当金	△13,341	△13,191
投資その他の資産合計	658,286	580,279
固定資産合計	2,786,682	2,612,264
繰延資産		
株式交付費	3,773	2,358
創立費	364	273
繰延資産合計	4,138	2,632
資産合計	6,634,023	6,506,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	660,000	660,000
1年内返済予定の長期借入金	101,598	64,964
未払法人税等	255,600	68,700
未払消費税等	234,759	102,802
未払費用	556,055	563,717
賞与引当金	68,390	116,860
その他	179,642	184,070
流動負債合計	2,056,045	1,761,115
固定負債		
長期借入金	446,547	397,815
退職給付に係る負債	198,312	205,622
繰延税金負債	14,256	128
その他	52,090	41,784
固定負債合計	711,207	645,350
負債合計	2,767,252	2,406,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	2,181,203	2,481,896
自己株式	△711	△711
株主資本合計	3,729,971	4,030,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,802	78,617
退職給付に係る調整累計額	△12,003	△9,530
その他の包括利益累計額合計	136,798	69,086
純資産合計	3,866,770	4,099,752
負債純資産合計	6,634,023	6,506,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	7,035,144	7,046,570
売上原価	4,876,375	4,750,215
売上総利益	2,158,769	2,296,355
販売費及び一般管理費	1,615,788	1,728,081
営業利益	542,981	568,274
営業外収益		
助成金収入	16,434	15,828
受取賃貸料	18,499	19,920
受取出向料	17,931	8,010
投資有価証券運用益	-	7,739
持分法による投資利益	20,543	-
その他	26,738	20,229
営業外収益合計	100,147	71,727
営業外費用		
支払利息	12,557	6,966
投資有価証券運用損	2,171	406
株式交付費償却	1,886	1,415
その他	7,440	4,437
営業外費用合計	24,056	13,225
経常利益	619,072	626,775
特別利益		
投資有価証券売却益	-	48,378
固定資産売却益	24	18,292
特別利益合計	24	66,671
特別損失		
固定資産除却損	322	255
固定資産売却損	-	7,295
投資有価証券売却損	1,172	-
投資有価証券評価損	-	280
特別損失合計	1,495	7,831
税金等調整前四半期純利益	617,602	685,615
法人税、住民税及び事業税	257,314	271,184
法人税等調整額	△342	△4,516
法人税等合計	256,972	266,667
四半期純利益	360,630	418,947
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,630	418,947

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	360,630	418,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,841	△70,185
退職給付に係る調整額	11,079	2,473
その他の包括利益合計	30,921	△67,712
四半期包括利益	391,551	351,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391,551	351,235

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	5,967,278	159,106	571,762	336,997	7,035,144
セグメント間の内部売上高又は振替高	61,255	5,610	—	746	67,612
計	6,028,534	164,716	571,762	337,744	7,102,757
セグメント利益又は損失(△)	254,762	△225	△3,420	△9,951	241,164

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	241,164
セグメント間取引消去	301,816
四半期連結損益計算書の営業利益	542,981

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	6,045,828	142,196	450,023	408,521	7,046,570
セグメント間の内部売上高又は振替高	127,861	8,454	—	834	137,150
計	6,173,689	150,650	450,023	409,356	7,183,720
セグメント利益又は損失(△)	206,634	△1,400	3,968	39,613	248,816

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	248,816
セグメント間取引消去	319,457
四半期連結損益計算書の営業利益	568,274

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。